



地域医薬品情報共有クラウドサービス

株式会社ファルモ

2025年10月

会社概要

会社名	株式会社 ファルモ
設立	2012年5月
代表者	代表取締役社長 廣井嘉栄
所在地	〒163-1428 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー52階
事業内容	・調剤薬局向けソリューションの開発・運営 ・調剤情報を活用した各種ソリューション開発・運営 ・ヘルスケア業界向け求人媒体事業の開発・運営
資本金	100,000,000円
主要株主	株式会社エムティーアイ 廣井 嘉栄
免許 認証	有料職業紹介業（13-ユ-3074789） Pマーク・ISMS 日本ブロックチェーン協会正会員 Aster Japan Lab会員



事業沿革

2012年5月	当社設立、電子お薬手帳事業開始
2015年5月	株式会社エムティーアイを割当先とする第三者割当増資を実施
2015年8月	電子お薬手帳リニューアル。調剤情報ハブシステム「ファルモクラウド」に連携するお薬手帳としてOEM提供を開始
2015年12月	有料職業紹介、一般人材派遣業免許を取得
2018年10月	地域医療連携システムと薬局をつなぐ「ファルモクラウドID-Link連携サービス」をリリース
2019年9月	薬局向け在庫管理支援システム「EveryStock」リリース
2020年4月	医療ヘルスケア業界向け求職サイト「ジョブメディカ」リリース
2021年9月	薬局向け監査支援システム「EveryPick」リリース

Our Mission

薬局をつなぐ。地域をつなぐ。未来の医療をつなぐ。

ファルモは、薬局をはじめとする医療機関や医療を取り巻く様々な主体を「つなぐ」ことですべての当事者にとって幸せで持続可能な医療の実現を目指します。
私たちは、未来の医療を共に創り上げるパートナーです。



広井 嘉栄 代表取締役社長兼CEO/薬剤師

- ✓東京理科大学薬学部卒業後、INTEC Web and Genom Informaticsにて遺伝子解析業務に携わる
- ✓その後、医療情報学分野へ進み、神戸大学医学部附属病院、東京医科歯科大学特任助教を経て、世田谷区にあるゆずき薬局の薬剤師として小児医療の現場に立ちながら「ファルモ」を開発
- ✓2012年、株式会社ファルモとして独立
- ✓東北大学大学院医学系研究科 博士課程修了（医学博士）



清川 真也 常務取締役兼COO/薬剤師

- ✓京都大学薬学部卒業後、複数の病院・調剤薬局にて薬剤師としての業務経験を蓄積。
- ✓その後KPMGヘルスケアジャパン株式会社に参画し、ヘルスケア関連産業における戦略立案、デューディリジェンス、リストラクチャリング等のアドバイザリーサービスに従事。
- ✓2019年、CFOとしてファルモに入社。
- ✓国際医療福祉大学大学院 医療経営管理分野 医療経営戦略コース修了（h-MBA）



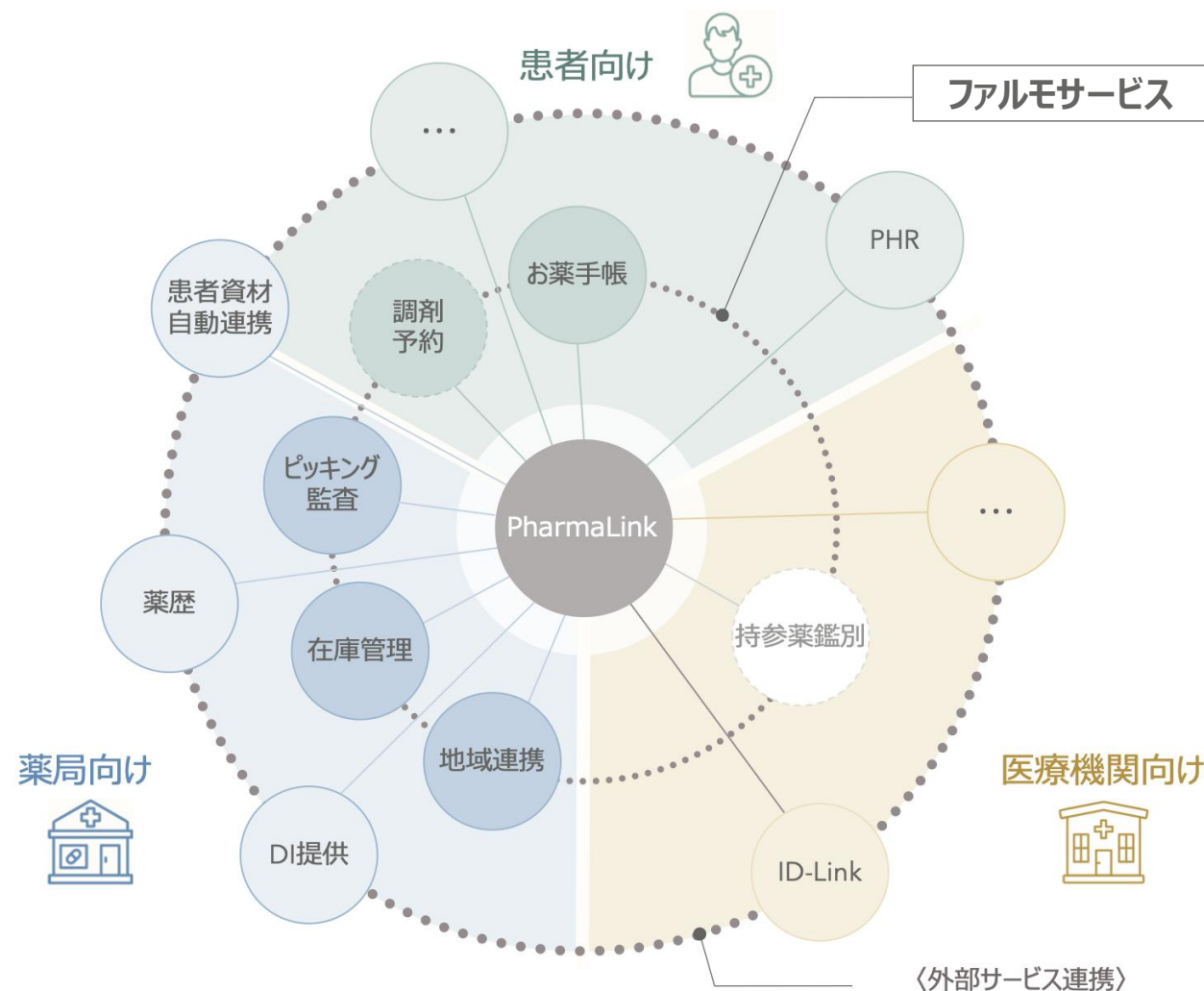
宮 英嗣 フェロー/薬剤師

- ✓摂南大学薬学部卒業後、複数の病院・調剤薬局にて薬剤師として現場経験を積む。
- ✓調剤業務に携わる一方で、独学でプログラミングを学び、現場に必要なシステム開発に取り組む。
- ✓2012年、ファルモに入社。設立メンバーとして電子お薬手帳「ファルモ」、在庫共有システム「Every」、調剤情報ハブシステム「ファルモクラウド」など複数のプロダクトを手がけ、2019年、CTOに就任。2025年より生成AIの実装に向けフェローとしてR&Dに特化。

ファルモクラウドとは

つながる力が、医療を変える。

ファルモクラウドは、患者・薬局・医療機関に対して、自社プロダクトのみならず、他社サービスとの連携を通じて、様々な価値を創出し提供しています。



目的：日薬アクションリストの遂行

・日薬アクションリスト Action 1－6

- ① 地域における薬局機能の把握（リスト化）・地域での活用
- ② **地域の医薬品情報の把握・共有**
- ③ 地域の医療体制と薬局機能の分析・課題発掘及び対応策の検討（地域・場面ごとに検討）
- ④ 休日・夜間における医薬品提供体制の構築・強化
- ⑤ 在宅医療における医薬品提供体制の強化
- ⑥ 離島・へき地、薬局がない地域への対応

※上記を実施する際に、薬局高度化推進事業予算申請が可能
但し、②に使用できる補助金は予算は50%

関連する補助事業

・ 薬局機能の高度化推進事業

Ⅱ 地域における薬剤師サービス提供体制の強化

379百万円 → 684百万円

1. 薬局機能の高度化推進

360（46）百万円

かかりつけ薬局・薬剤師をはじめとした地域を支える薬局の機能や薬剤師サービスの高度化を図るため、地域における医薬品提供体制の強化、医療機関-薬局間の情報連携の推進等、地域において求められる薬局の機能強化について調査・検討等を行う。

※上記とは別に、令和6年度補正予算において対物業務の効率化のための鑑査支援装置の活用等の調査・検討の経費（10百万円）を計上。

補助事業の参考スケジュール

高度化事業スケジュール	8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月			
WEEK	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
地域薬より県薬へ事業申請（8月4週）																												
都道府県薬から日薬へ事業申請（9月1週）																												
日薬/Pwcより県薬へ採択報告（9月中下旬）																												
各地域薬にて事業開始																												
地域での事業説明→システム準備																												
システム稼働																												
各地域で計画した事業終了																												

機能比較

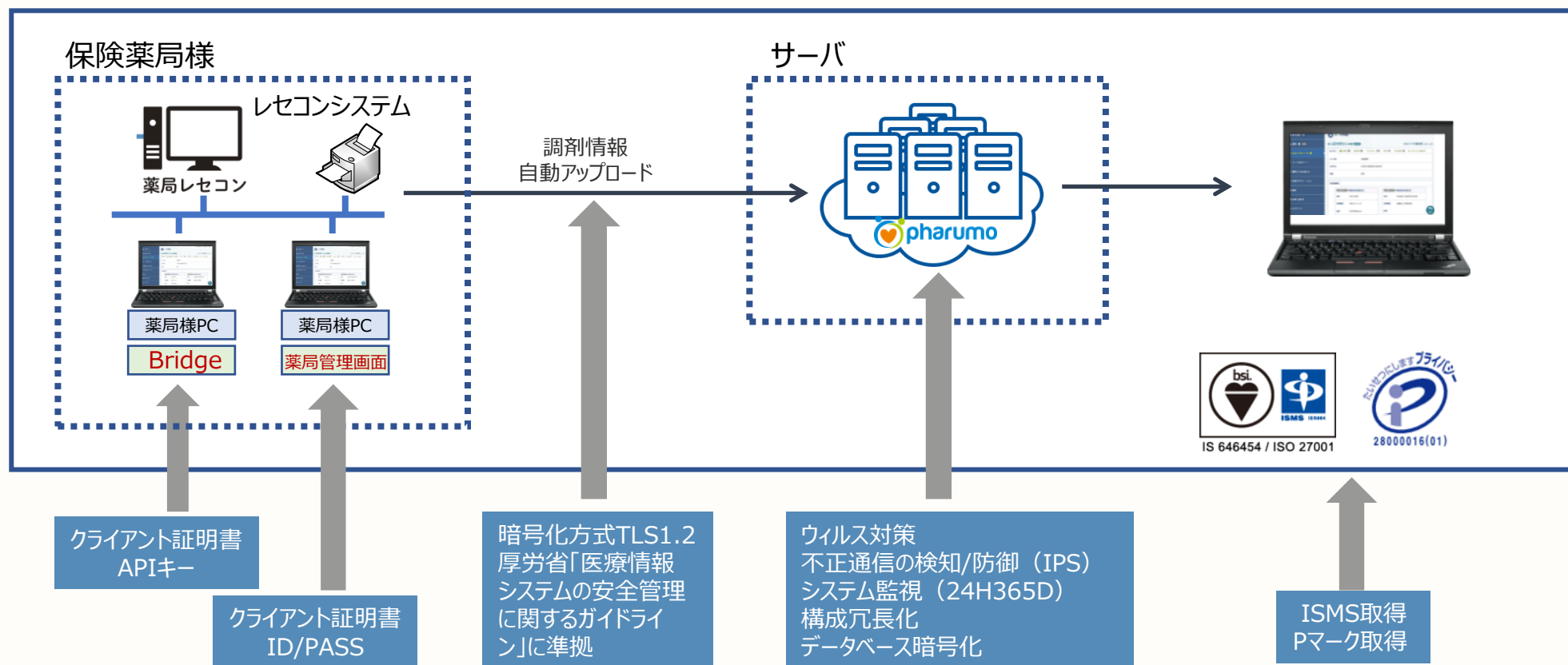
比較項目		NSIPS連携 (本サービス)	レセプト連携	在庫情報連携	補足
データ更新	アップロード方法	自動	手動	自動	- レセプト連携は手動アップロードで手間がかかるため月単位の運用が多い。 - また、薬局の更新漏れが課題となるため、自動更新が推奨される。
	頻度	リアルタイム	月単位	リアルタイム	
データ精度		採用品目	採用品目	在庫数量	在庫数量表示には各薬局が正確な棚卸データを保有している必要があり、地域薬局間の連携においては採用品目までが現実的。
導入・運用コスト		○	○	×	在庫情報連携は比較的運用コストと導入コストともに高い。
拡張性		○	△	×	NSIPSは、お薬手帳や地域医療連携など様々なシステムと連携することが可能。
利用許諾		要	不要	ケースによる	NSIPSの利用には日本薬剤師会の利用許諾が必要。

システム説明

	機能	説明	備考
基本機能	採用薬検索機能	- 地域内の医薬品状況をリアルタイムで把握 - 薬局間で不動薬の譲渡を促進 - 薬局間での効率的な医薬品譲渡をサポート	医薬品・一般名検索が可能
	デットストック登録		他薬局にも自動で情報共有
	分譲依頼書		薬局間の行き違いを防止
オプション	災害時の医療体制状況の共有	- 緊急時の医療体制・医薬品の在庫状況の共有 - 調剤データを活用した地域医療構造分析 - 複数PHR処方箋を一括応需し管理する機能	災害時、初動対応を支援
	調剤データ分析		地域の医薬品状況をレポート
	処方箋ポータル		新患獲得や受付業務を支援
開発予定	医療材料	薬同様、医材の在庫共有・分譲機能	薬同様、医材情報も共有

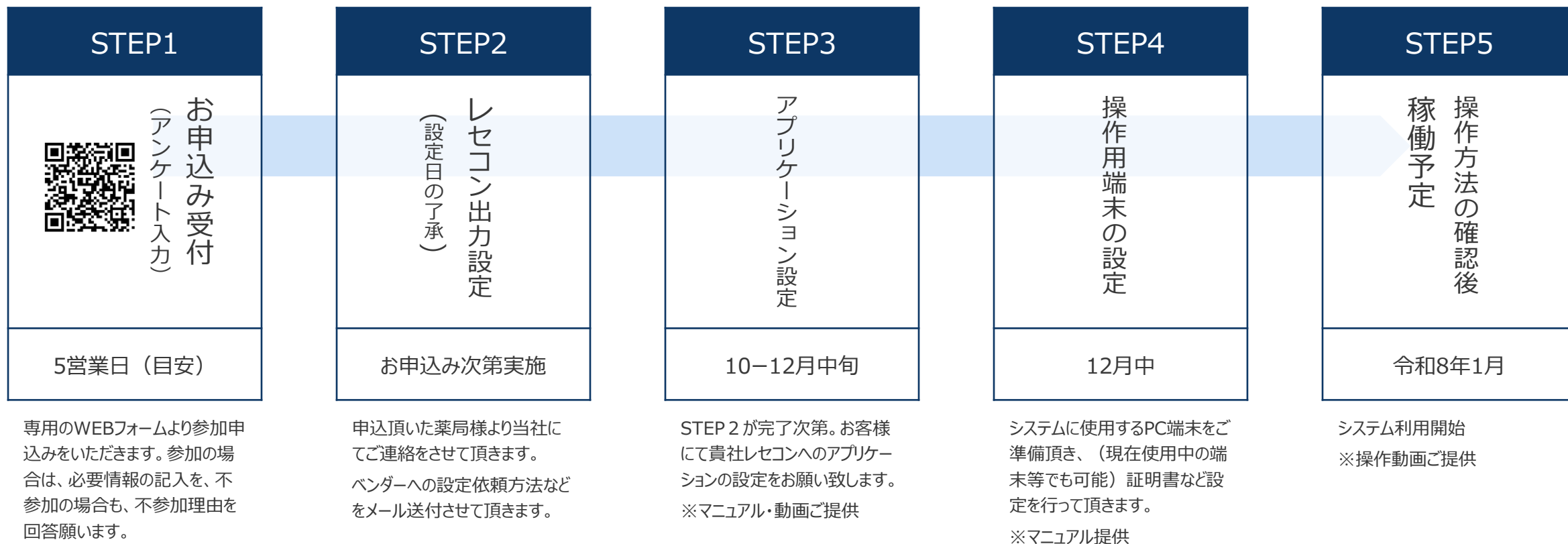
セキュリティ対策

「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」及び
「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン」
に準拠したシステム構成・運用しています。



参加薬局様の導入スケジュール

随時フォローアップさせていただきますが、STEP3/STEP4は各薬局様自身での設定を基本とさせていただきます。
尚、導入までは、お申込みいただいてから3か月後（令和8年1月）を稼働目標とさせていただきます。



3ヶ月予定

高度化事業スケジュール	8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月			
WEEK	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
地域薬より県薬へ事業申請（8月4週）																												
都道府県薬から日薬へ事業申請（9月1週）																												
日薬/Pwcより県薬へ採択報告（9月中下旬）																												
各地域薬にて事業開始																												
地域での事業説明→システム準備																												
システム稼働																												
各地域で計画した事業終了																												

アンケート入力をお願い

アンケート入力のご協力を
下記よりお願い致します



参考) 画面 検索イメージ

三

ダッシュボード

お知らせ (薬剤師会) 603

備蓄薬検索

医薬品マスタ

災害支援

薬局

PHARUMO

備蓄薬検索

一覧

設定

あだら

検索

☐ デッドストックのみ表示

☐ 自店舗で採用している医薬品のみ表示

前へ123...18次へ

346件

医薬品名	一般名	薬局名
アダラートL錠10mg	ニフェジピン徐放錠	薬局
12.9円/錠	半角数字	錠
0円		登録
アタラックス錠10mg	ヒドロキシジン塩酸塩錠	薬局
5.9円/錠	20	錠
118円		登録
アタラックス錠25mg	ヒドロキシジン塩酸塩錠	薬局
6.2円/錠	半角数字	錠
0円		登録
アダラートCR錠20mg	ニフェジピン徐放錠	薬局
14.9円/錠	半角数字	錠
0円		登録
アダラートCR錠40mg	ニフェジピン徐放錠	薬局
27.3円/錠	半角数字	錠
0円		登録

PDF出力

薬局

削除

アタラックス錠10mg

20錠

118.00円

削除

合計: 118円

参考) 画面 不動薬登録イメージ

三

ダッシュボード

お知らせ (薬剤師会) 2

備蓄薬検索

医薬品マスタ

災害支援

医薬品マスタ

医薬品名、一般名

デッドストック

▼

調剤在庫の無い期間

▼

検索

最初へ

前へ

1

2

3

...

36

次へ

最後へ

1758件

デッド	医薬品名 ▲	一般名	単位	YJコード
未登録	0.05W/V%マスキ水 0.05%	クロルヘキシジングルコン酸塩液	ML	2619702Q6045
未登録	10%サリチル酸ワセリン軟膏東豊	サリチル酸軟膏	G	2652701M2021
未登録	25mg アリナミンF糖衣錠			
登録中	5mg/gチロナミン錠 5μg			
登録中	5mgコントロール錠	クロルジアゼポキシド錠	錠	1124028F1030
登録中	5mgセルシン錠	ジアゼパム錠	錠	1124017F4049
未登録	ATP腸溶錠20mg「日医工」	アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物腸溶錠	錠	3992001F1343
未登録	AZ点眼液0.02% 5mL	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物液	瓶	1319703Q2124
未登録	D-ソルビトール経口液75%「コーワ」	D-ソルビトール液	ML	7990001S3054
未登録	EPLカプセル250mg	ポリエンホスファチジルコリンカプセル	カプセル	2189006M1058
未登録	FAD腸溶錠10mg「わかもと」	フラビンアデニンジヌクレオチド腸溶錠	錠	3131001F2219
未登録	L-ケフラール顆粒 375mg	セファクロル複合顆粒	包	6132005E1020
未登録	L-ケフレックス小児用顆粒 200mg	セファレキシン複合顆粒	G	6132002E1034
未登録	L-ケフレックス顆粒 500mg	セファレキシン複合顆粒	G	6132002E2030
未登録	MS冷シップ「タイホウ」	パップ剤	G	2649895S1028

不動産医薬品の絞り込みができます

マニュアル

デッドストック登録はボタンを押しON/OFF。リアルタイムで他薬局様へ反映

参考) 画面 分譲依頼書イメージ

分譲手順

- ①EveryConnectから譲渡依頼書を発行（本書面）
- ②譲渡元に対し、TEL、FAXにて譲渡可否を確認
- ③（可の場合）本書面を印字の上、譲渡元薬局に受取に行く
- ④譲渡元は「使用期限」と「製造番号」を記入した本書を付けて譲渡先に薬を渡す

※入・出庫に関わる領収書、譲渡記録書等については薬局様で採用している在庫管理システムから発行して頂く必要がございます。

分譲依頼書							
発行: 2020年09月19日 17:00							
■小分けを希望します							
譲渡元 PASS薬局39 様 ご担当)				〒163-0039 東京都新宿区西新宿0039様 TEL 03-0000-0039/ FAX03-1000-0039			
薬品名	メーカー名	規格	ロット番号	使用期限	数量	金額	
アダラートCR錠10mg					14錠	189.00	
合計						189円	
■小分け希望への返信 (回答を一つ、お選び下さい)							
				可		否 備考	
□全量が揃いません。数量欄をご確認下さい。							
■上記の医薬品を譲渡（譲渡元→譲渡先）致します。							
譲渡日 YYYY 年 MM 月 DD 日				備考			
譲渡先 PASS薬局31 様 ご担当)				〒163-0031 東京都新宿区西新宿0031様 TEL 03-0000-0031/ FAX03-1000-0031			
分譲手順							
①PASSシステムから譲渡依頼書を発行（本書面）							
②譲渡元に対し、TEL、FAXにて譲渡可否を確認							
③（可の場合）本書面を印字の上、譲渡元薬局に受取に行く							
④譲渡元は「使用期限」と「製造番号」を記入した本書を付けて譲渡先に薬を渡す							